

第9回
日本舞台医学研究会

Stage Medicine



日時 令和5年 3月4日(土) 会場 東京医科大学病院 9階臨床講堂

開会の辞

東京医科大学 整形外科学分野 主任教授

山本 謙吾 先生

一般口演 (15:00~15:45)

座長 奈良県立医科大学 整形外科 教授

田中 康仁 先生

① 当院におけるプロバレエダンサーに関する障害報告

東京医科大学

関 健 先生

② 足関節前外側部痛に対して遠位脛腓靭帯再建術によって復帰できたバレエダンサーの2例

奈良県立医科大学

辻本 憲広 先生

③ ダンサーに生じた内側楔状骨・舟状骨癒合症に対して関節固定術を行った1例

札幌医科大学

村橋 靖崇 先生

特別講演Ⅰ (16:00~17:00)

座長 札幌医科大学 運動器抗加齢医学 特任教授

射場 浩介 先生

「音楽家の上肢ジストニア - 職業性ジストニアについて -」

箱根リハビリテーション病院 病院長

堀内 正浩 先生

特別講演Ⅱ (17:00~18:00)

舞台と医学 ~これまでとこれから~

座長 一般社団法人 東京健康リハビリテーション総合研究所代表理事/所長

武藤 芳照 先生

「文化芸術の立場から」

作曲家、文化庁長官

都倉 俊一 先生

「医学の立場から」

東京慈恵会医科大学特命教授

丸毛 啓史 先生

閉会の辞

東京医科大学 整形外科学分野 主任教授

山本 謙吾 先生

- 参加費として1,000円を徴収致します。
- 日本整形外科学会の専門医継続単位・教育研修単位(1単位:1,000円)
特別講演1:日本整形外科学会専門医資格継続単位(N)
【8】神経・筋疾患(抹消神経麻痺を含む)
【10】手関節・手疾患(外傷を含む)
- 日本手外科学会教育研修単位(1単位:1,000円)

主催

東京医科大学 整形外科学分野